

2021 年度事業報告

1. 会議の開催

1) 定時総会

- (1) 2021 年度定時総会
2021 年 6 月 29 日 於 へるす出版 第 2 社屋 (2 階 会議室) +web 会議システム (Zoom)

2) 理事会 (通常 2 回開催)

- (1) 2021 年度第 1 回理事会 (2021 年度定時評議員会と合同開催)
2021 年 6 月 7 日 於 へるす出版 第 2 社屋 (2 階 会議室) +web 会議システム (Zoom)
- (2) 2021 年度第 2 回理事会
2022 年 3 月 25 日 完全 web 会議システム (Zoom)

3) 評議員会 (定時 1 回開催)

- (1) 2021 年度定時評議員会 (前記 2021 年度第 1 回理事会と合同開催)

4) 幹事会

- (1) 2021 年度第 1 回幹事会
2021 年 5 月 24 日 於 へるす出版 第 2 社屋 (2 階 会議室) +web 会議システム (Zoom)
- (2) 2021 年度第 2 回幹事会 (2021 年度第 2 回運営委員会と合同開催)
2022 年 3 月 8 日 完全 web 会議システム (Zoom)

5) 各種委員会

- (1) 運営委員会
2021 年 10 月 18 日 於 明生会セントラル病院本院 (7 階 旧理事長室) +web 会議システム (Zoom)
2022 年 3 月 8 日 完全 web 会議システム (Zoom)
(前記 2021 年度第 2 回幹事会と合同開催)
- (2) 表彰審査委員会
2021 年 7 月 19 日、学会誌編集委員会からの申請に基づきメール審議、同年 8 月 31 日付メールにて表彰審査委員会として承認
- (3) 編集委員会
2021 年 11 月 8 日 (月) 16 時 00 分～17 時 00 分
於 東京都立大学 秋葉原サテライトキャンパス B 室 +Web 会議システム (Zoom)
- (4) 倫理委員会
2021 年 10 月 13 日申請受理、メール配信にてご意見集結し、11 月 29 日付承認
- (5) 研究企画委員会(対外：2022 年 2 月 25 日(金)に JAMA と委託研究について検討会を実施。

2. 調査・研究の実施

1) 第 57 回日本交通科学学会 学術講演会

大会長：三宅 康史 先生 (帝京大学医学部救急医学講座 教授)
会 期：2021 年 10 月 1 日 (金) ～2 日 (土)
開催方式：Web 開催

(当日オンライン Zoom ウェビナー、後日オンデマンド併用)
メインテーマ:「交通事故を科学の力でなくす学会 一躍進の鍵:医工連携」
ウェブサイト:<http://jcts57.umin.jp/>
協賛:日本外傷診療研究機構

2) 研究部会・研究：助成研究

(1) 助成研究

(一社) 日本損害保険協会 自賠責運用益拠出 助成研究

研究責任者：一杉 正仁

研究テーマ：「疾病患者の自動車運転による就労推進に向けた施策の構築」

2020年度から3年継続(2020～2022年度)

研究者：一杉 正仁(滋賀医科大学)

大西 洋英(労働者健康安全機構)

三宅 康史(帝京大学医学部救急医学講座)

伊藤 大輔(関西大学安全社会学部)

國行 浩史(公立諏訪東京理科大学工学部)

馬場美年子(慶應義塾大学医学部)

吉村 幸治(全国ハイヤー・タクシー連合会)

大西 政弘(全日本トラック協会)

(2) 受託研究

(一社) 日本自動車工業会 委託研究

【継続】

1. 戸田 均「自動車との衝突における車いす乗員の挙動と傷害」

【新規】

1. 石井 亘「JTDB を用いた小児交通外傷例の分析」
2. 朝見 正宏「交通外傷患者における潜在性てんかんの検討」
3. 高島 光平「自動車による溺水死亡例の検討」

【依頼】

1. 「アクセルペダル強踏による事故発生原因の解析と予防策の立案」

研究委員：一杉正仁 (滋賀医科大学)

三林洋介 (玉川大学)

永山正雄 (国際医療福祉大学熱海病院)

渡邊 修 (東京慈恵会医科大学)

槇 徹雄 (東京都市大学工学部)

関根康史 (福山大学工学部)

藤田和樹 (福井医療大学保健医療学部)

3. 啓発・広報事業の実施

1) 賛助会員懇談会

※2021年1月20日(水)に弘済会館にて開催予定が、新型コロナウイルス感染拡大、また緊急事態宣言発令下のため、開催延期となりました内容

「第11回賛助会員懇談会」

2022年1月13日(木) 14:00～16:00 完全 Web 開催

- ・講演1：「緊急車両の視認性を高める再帰性に富んだ反射板について」

吉沢 彰洋 (北アルプス広域消防本部)

- ・講演2：「反射材の歴史と諸学国の研究事例」

稲葉 亮 (スリーエムジャパン株式会社 トランスポーターションセーフティ事業部)

- ・講演 3：「夜間反射板の視認性と周辺車両の走行特性」
三林 洋介（玉川大学工学部 教授）
- ・講演 4：「反射材を医学で見る～ドクターカーで目指す緊急自動車のユニバーサルデザイン～」
山下 智幸（日本赤十字社医療センター 救命救急センター）
- ・懇談、意見交換

2) 交通科学シンポジウム・交通科学安全セミナー

「第 15 回交通科学シンポジウム」

2022 年 3 月開催予定が、COVID-19(特にオミクロン株)感染拡大状況を受け、延期。

3) 出版物の発行

「日本交通科学学会誌」2021 Vol. 21

- ・第 21 巻補冊：第 57 回総会・学術講演会講演集（2021 年 10 月 25 日発行）
- ・No. 1（2021 年 6 月 15 日発行）
- ・No. 2（2022 年 2 月 28 日発行）

4) 新聞の連載

「日刊自動車新聞」連載

2019 年 9 月～2020 年 8 月までの 1 年間終了

2020 年 9 月～2021 年 8 月までの 1 年間継続終了

2021 年 9 月～2022 年 8 月までの 1 年間継続中

以上